

SRフォーラム2016 in 東京

— 持続可能な社会をつくるためのキーセッション・G7サミットをこえて —

日時 2016年5月31日(火) 18:30~21:00 (開場18:15)**会場** 千代田区立日比谷図書文化館 スタジオプラス (4F)
(千代田区日比谷公園1-4)**定員** 50名〔定員になり次第締切〕**主催** 社会的責任向上のためのNPO/NGOネットワーク (NNネット)**参加費** 1,500円〔当日お支払い〕
(NNネット会員:1,000円)

組織の社会責任向上が国際的にも提起され、2010年にはあらゆる組織の社会的責任 (Social Responsibility: SR) のガイダンス文書「ISO26000」が発行されました。この「ISO26000」を基盤として、持続可能な調達や人権が侵害されないような取組みが、多様な関係者 (マルチステークホルダー) との協働により推進されるよう、国内でも求められています。2016年5月には「G7伊勢志摩サミット」が開催されますが、その前年度に開催されたG7エルマウサミットでは「責任あるサプライチェーン」「ビジネスと人権に関する国別行動計画 (NAP)」も議題となりました。2016年度、ISO26000の策定に関わったNPO/NGOネットワークとして企業や行政とともにマルチステークホルダーで課題解決をすすめるため、連続セミナーの開催を予定しています。本フォーラムでは、連続セミナーで取り扱う「持続可能な社会づくりのためのキーテーマ」を、ショートセッションを通じてポイントを共有する場となります。いま注目されている「SRのテーマ」を一度に確認できる機会になります。私たちの足元や周りでおこっている課題をマルチステークホルダーで解決に近づけるための取組みに、ぜひ参画ください。

プログラム

主催者挨拶・趣旨説明 / 星野 智子 (一般社団法人 環境パートナーシップ会議 (NNネット幹事団体))

◆第1部: トークセッション (18:40~)

A

「G7伊勢志摩サミット/持続可能な開発目標 (SDGs)」

— 堀江 由美子 (公益社団法人 セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン (NNネット会員団体))

コーディネーター: 松岡 秀紀
(一般社団法人アジア・太平洋
人権情報センター)
(NNネット会員団体)

B

「ビジネスと人権に関する指導原則」

— 山田 美和さま (独立行政法人 日本貿易振興機構 (ジェトロ) アジア経済研究所)
— 氏家 啓一さま (一般社団法人 グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン)

C

「社会的責任調達の世界的潮流 — ISO20400発行に向けて」

— 富田 秀実さま (LRQAジャパン)
— 川北 秀人 (IIHOE [人と組織と地球のための国際研究所] (NNネット幹事団体))コーディネーター: 黒田 かをり
(一般社団法人CSOネットワーク)
(NNネット幹事団体)

D

「メガスポーツイベントと持続可能性調達」

— 崎田 裕子さま (特定非営利活動法人 持続可能な社会をつくる元気ネット)
— 田中 丈夫さま (公益財団法人 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会
大会準備運営第一局 持続可能性部長)

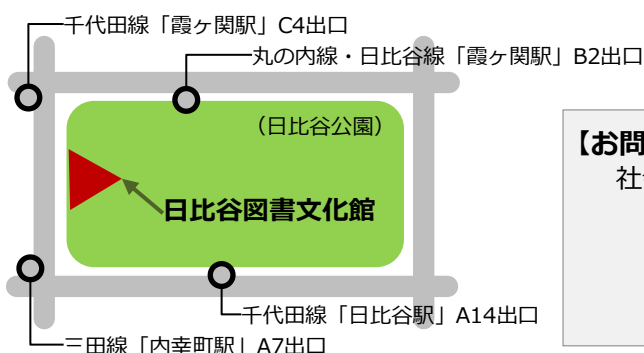
◆第2部: SRカフェ (20:10~)

参加者と講師でテーマ別にグループになり、質疑応答や情報交換を行います。
進行: 堀江 良彰 (特定非営利活動法人 難民を助ける会 (AAR Japan) (NNネット幹事団体))



参加申込み

NNネット ウェブサイトから事前のお申し込みをお願いします。
URL → <http://sr-nn.net/archives/4307>



【お問合せ】

社会的責任向上のためのNPO/NGOネットワーク (NNネット) 事務局
特定非営利活動法人 日本NPOセンター内 (担当: 三本)

〒100-0004 東京都千代田区大手町2-2-1 新大手町ビル245
TEL: 03-3510-0855 / URL: <http://sr-nn.net/>